



神内小だより

笠岡市立神内小学校 学校だより
令和元年7月19日 No.4

【学校教育目標】

あたたかい心と確かな力を育てる

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 元気な子

なかよし給食～パラダイス班の友だちといっしょに！～

7月9日（火）、「なかよし給食」を実施しました。各学期に1回ずつ行っている行事で、パラダイス班ごとに集まって給食を食べるというものです。校長室も会場になっていたので、7班の9人の子どもたちが来てくれました。会食中にはスピーチのコーナーがあり、それぞれが今回のテーマである「1学期にがんばったこと」を発表しました。友だちの話を聞いているときのみんなの笑顔や、発表をする1年生にやさしく寄り添って助ける上級生の姿を見ることができて、とても楽しくあたたかい気持ちで給食時間を過ごすことができました。2学期の「なかよし給食」も楽しみです。



土曜開故事業(盆踊り練習・かき氷)

7月6日（土）、PTA行事の1つである土曜開故事業が実施されました。今年度から会場を公民館に移し、涼しい環境の中で盆踊りの練習を行いました。参加した子どもたちは、盆踊り保存会や地域の方に教えていただきながら熱心に練習をして、上手に踊ることができるようになりました。

練習の後には、PTA役員の方が用意をしてくださったかき氷が振る舞われました。おいしそうにかき氷を食べる子どもたちはみんな笑顔でした。初めての取り組みだったので、準備面・運営面ともに大変なご苦労があったことと思いますが、神内小PTAのチームワークのよさで、楽しい行事となりました。

役員の皆様、参加者の皆様、大変お世話になりました。



夏休みも、“元気・やる気と思いやり”

早いもので、本日で1学期が終わり、いよいよ明日から夏休みがスタートします。

終業式では、1学期の子どもたちのがんばりを讃えるとともに、夏休みにがんばってもらいたい3つのことを話しました。1つ目は、けがをしたり病気にかかったりせず「元気」に過ごすことができるように、規則正しい暮らしをすること。2つ目は、時間があるときにしかできない学習や研究に「やる気」をもって挑戦すること。3つ目は、夏休みも「思いやり」をもって過ごすこと。特に、ふだんお世話になっている家族への感謝の気持ちをもって、自分でできることは自分でしたり家の仕事を進んで手伝ったりしてもらいたいと思っています。2学期の始業式に、子どもたちから「元気・やる気と思いやり」に満ちた楽しい思い出話を聞くことができるのを楽しみにしています。